



活動場所

鳥取県西伯郡南部町



活動目的

里地里山の環境に関する事業を行い、今を生きる子供達と未来に生きる子供達のために生物多様性豊かな里地里山を残すことを目的とし、その目的に資するための事業を行う。

活動内容

私たちは、南部町と鳥取県が抱える4つの社会課題の解決を目指して活動しています。

- ①野生動植物の環境保全を担ったリーダーたちの高齢化と後継者の不足。
- ②荒地となる田畑が増えていること。二次的自然の遷移が進むことで二次的自然から得られる生態系サービスが失われつつあると共に、先人が築いた田畑と山林の資産価値が失われつつあること。
- ③市町村と希少動植物の保全に関する調整が困難なこと。
- ④環境保全を仕事にしたいと願う若者の受け皿となる企業・団体が少ないこと。

私たちはSDGsの社会への広がりをチャンスと捉えて、2019年に活動を開始しました。私たちはSDGsの発想で4つの課題を結び付けてまとめて解決したいと思っています。

私たちは令和4年から野生動植物の環境保全を感じるツアーを本格的に始めます。私たちは生態系ツアーと呼んでいます。私たちは地域の大学生がここで働きたいと思う地域を創っていきます。



PRしたいポイント

- ・重要里地里山を活用した地域振興を行っています。
- ・鳥取県が誇る自然と、鳥取県が得意とする観光を結び付けて持続可能な環境保全の仕組み作りを行っています。
- ・鳥取県には公立鳥取環境大学という専門性の高い大学があり、優秀な学生を多数輩出しています。

活動効果、今後の展開 等

- 第12回地域再生大賞の優秀賞を受賞した事で町内と県内に生物多様性という言葉を知る人が増えました。
- 2030年までに里地里山ミュージアムの設立と、専門な知識を持った若者がふさわしい給与とやりがいを持って働く地域の創出を目指します。

一般社団法人里山生物多様性プロジェクト

Satoyama Biodiversity Project

<https://www.facebook.com/satovamabp>